



木原真氏の講演会の様子

礎の石孤児院 ファミリーホーム開設 ニュースレター



国内における児童養護の働きに、皆様方の温かいご支援・ご協力を賜り誠に感謝申し上げます。

6月15日、午前11時50分より、都内某高校グローバル課主催による礎の石孤児院講演会が某高校体育館にて行われました。学校でのクラブ活動の一つとして、今回、グローバル課(チャリティー活動を主にやっている)が、グローバルキャリア教育講演会のプログラムとして、高校3年生約270名を対象に礎の石孤児院副理事長の木原真氏が講演を行いました。今年で17回目を数える会は、高校の恒例行事として、毎年、職員の方々からも温かく迎えてくださり、今回も生徒たちの前で、礎の石孤児院についてのお話しが出来るというのはほんとうにありがたいことです。この場を借りてお礼を申し上げます。お話しの内容としまして、カンボジア孤児院の創設からこれまでの経緯を中心に50分間話され、生徒の皆さんは本当に真剣に聞いてくださり、メモを取る方もおられました。講演会后、何人かの生徒たちが木原真氏の控え室に訪ねて来られ、短く質疑応答の時間を持ち、皆さん、熱心に聴き入っている様子がとても印象的でした。

また、その学校の副教頭先生が控え室まで挨拶に来られ、講演に感銘を受けたとのこと、また「人に関わる仕事に就きたい」と進路を変更して、看護師を目指した生徒さんや、以前に行われた講演会でお話を聞いた生徒さんが、当初、薬剤師を目指していたのを人に触れ合う仕事をしたいとのことで進路を変更して看護師を目指し、上智大学の看護課に入学したエピソードをお話ししてくださいました。

副教頭先生からは、今回の講演がとても好評で、来年も是非お願いしたいのでよろしく申し上げますとめめのご依頼をいただきました。

さらに引き続き、皆さまの御支援、御協力を何卒よろしくお願いいたします。

礎の石孤児院 総主事 真境名 歩

ファミリーホーム開設支援のお願い

2011年3月11日の東日本大震災は、東北地方を中心に日本社会に甚大な被害を及ぼしましたが、礎の石孤児院として、被災地でのファミリーホーム設立を支援いたしました。

さらに礎の石孤児院は、国内での活動の幅を全国規模に広げ、展開していく方向で動いております。益々のご支援をより一層お願い申し上げます。

*ファミリーホームとは

「要保護児童」(保護者のない児童又は保護者に監護させることが不適正であると認められる児童)の養育に関し、里親など相当の経験を有する者やその他の厚生労働省令で定める者の住居において養育を行う事業をいう。
(小規模住居型児童養育事業) (受入児童は最終的には5・6人となります)

活動実績

福島県郡山市ファミリーホーム「アーモンドの枝」の地積703㎡(212.65坪)
の土地総取得費36,396,079円(2013年3月～2014年6月)、
総工費41,052,945円(2015年4月～2016年7月)を社会福祉法人「からし種の会」へ寄付。

日本でのファミリーホーム開設支援 会計報告 2019年6月

用途指定寄付金	前月繰越金	収入	支出	次月繰越金
日本ファミリーホーム開設支援基金	¥5,930,186	¥154,435	¥278,948	¥5,805,673

支援金送付先

【銀行振込口座】 みずほ銀行 五反田支店

口座番号 普通 2915961

口座名 特定非営利活動法人礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため

【郵便振替口座】

口座番号 00120-5-417839

加入者名 特定非営利活動法人礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため



礎の石孤児院ではPayPal(ペイパル)を利用し、クレジットカードで寄付ができるようになりました。詳しくはホームページをご覧ください。

ファミリーホーム
開設支援窓口

認定NPO法人 礎の石孤児院 東京事務局

〒141-0031 東京都品川区西五反田1-14-1 クレインズビル岩崎201

TEL 03-5740-8814 FAX 03-5740-8817

E-mail ishizue@athena.ocn.ne.jp

WEBサイト <http://www.cornerstone.or.jp/>



礎の石孤児院のFacebookページを「いいね!」して活動を応援してください。